

みずほCustomer Desk Report 2020/12/23号 (As of 2020/12/22)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	103.31 AUD/USD
TKY 9:00AM	103.34	1.2235	126.42	1.3447	0.7577
SYD-NY High	103.73	1.2257	126.62	1.3471	0.7588
SYD-NY Low	103.30	1.2152	126.00	1.3305	0.7517
NY 5:00 PM	103.62	1.2162	126.03	1.3377	0.7520
NY DOW	30,015.51	▲ 200.94	日本2年債	-0.14	0.00bp
NASDAQ	12,807.92	65.40	日本10年債	0.01	0.00bp
S&P	3,687.26	▲ 7.66	米国2年債	0.118	▲0.41bp
日経平均	26,436.39	▲ 278.03	米国5年債	0.365	▲1.60bp
TOPIX	1,761.12	▲ 27.93	米国10年債	0.921	▲1.66bp
シカゴ日経先物	26,585.00	40.00	独10年債	-0.5940	▲0.95bp
ロンドンFT	6,453.16	36.84	英10年債	0.1815	▲2.30bp
DAX	13,418.11	171.81	豪10年債	0.9660	▲0.40bp
ハンセン指数	26,119.25	▲ 187.43	USDJPY 1M Vol	6.45	▲0.20%
上海総合	3,356.78	▲ 63.79	USDJPY 3M Vol	6.80	▲0.13%
NY金	1,870.30	▲ 12.50	USDJPY 6M Vol	6.98	▲0.05%
WTI	47.02	▲ 0.95	USDJPY 1M 25RR	-0.78	Yen Call Over
CRB指数	163.612	▲ 1.21	EURJPY 3M Vol	6.80	▲0.23%
ドルインデックス	90.65	0.61	EURJPY 6M Vol	7.03	▲0.10%

【昨日の指標等】

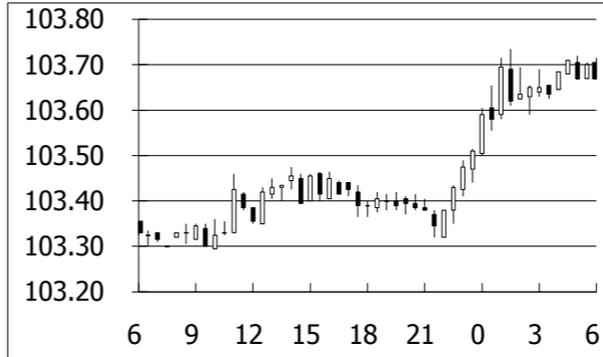
Date	Time	米	Event	結果	予想
12月22日	22:30	米	GDP(年率/前期比)	3Q T 33.4%	33.1%
	22:30	米	個人消費	3Q T 41.0%	40.6%
12月23日	00:00	米	コンファレンスボード消費者信頼感	12月 88.6	97.0
	00:00	米	中古住宅販売件数	11月 6.69m	6.70m

【本日の予定】

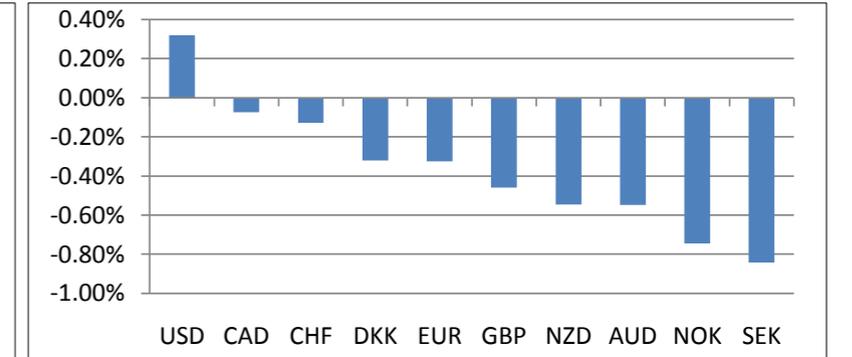
Date	Time	日	Event	予想	前回
12月23日	14:00	日	景気一致指数・確報	10月 -	89.7
	22:30	米	耐久財受注(前月比)・速報	11月 0.6%	1.3%
	22:30	米	新規失業保険申請件数	19-Dec 880k	885k
	22:30	米	個人所得	11月 -0.3%	-0.7%
	22:30	米	個人支出	11月 -0.2%	0.5%
12月24日	00:00	米	ミシガン大学消費者マインド・確報	12月 81.0	81.4
	00:00	米	新築住宅販売件数	11月 995k	999k

東京	東京時間のドル円は103.34レベルでオープン。クリスマス休暇前の調整や新型コロナウイルスの警戒感からリスクオフモードが広がり米ドルと円が共に買われる展開となった。ドル円は103.30~103.47の値幅17銭の狭いレンジで推移し103.42レベルで海外時間へと渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、103.42レベルでオープン。ロンドン時間は特段の材料がなく小動き。EUが漁業権についての英側の提案を拒絶したことでポンド円は乱高下したもののドル円にはほぼ影響なし。103.32~46円の狭いレンジで取引され103.38レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルジャー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	より感染力の強いコロナウイルスの変異種が英国で拡大していることを受けてリスクオフモードが強まる中、海外市場のドル円は安全通貨とされているドルと円が同時に買われた結果、103円台半ばの狭いレンジで推移し、103.38レベルでNYオープン。朝方は米国の第3四半期GDP確報値が発表されるも、大きなサプライズはなく、市場の反応は限定的だった。その後、欧州通貨に対するドルの買い戻しがドル円にも波及したことや、10時発表の米CB消費者信頼感指数が予想を下回ったことがリスクオフのドル買いが進んだことから一時103.73まで上昇。午後は新規の手がかり材料が乏しい中、103.70近辺での小動きが続く。結局、103.62レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.22台前半でスタートし、リスクオフのドル買い優勢な流れを受けて1.2205まで下落。1.2200がサポートされたことが確認されると、押し目でのユーロ買いや米株先物下げ幅縮小を意識したドル売りが強まり、1.2257まで反発し、1.2240レベルでNYオープン。朝方発表された米経済指標は特段材料視されず、特段のヘッドラインも見当たらないが、オープン後にリスクオフのドル買い優勢となる。海外時間に一度サポートされた1.2200を割り込むとストップスを巻き込みながら売りが加速し、1.2166まで下落。午後にも上値の重い展開が続いた。英国とEUの通商交渉が引き続き滞っていると伝わり、ポンドとともにユーロが買い戻されにくいためか、じりじりと下落し1.2152まで安値更新。終盤は小幅反発し、1.2162レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	103.00-103.80	1.2120-1.2270	125.80-126.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円はレンジ推移の後、上昇する展開となった。東京時間は、特段材料がなく103円台前半にて17銭の狭いレンジで推移。海外時間に入り、欧州通貨に対するドルの買い戻しがドル円にも波及したことや、米CB消費者信頼感指数が予想を下回りリスクオフのドル買いが進んだことから103円台後半まで上昇。一巡後は特段材料がない中、103円台後半で小動きとなった。本日のドル/円は103円台半ば付近でのレンジ相場を予想。コロナウイルス変異種の発生に対する警戒感、株価軟調推移からリスクオフのドル買いとなろうが、円も同時に買われるため上値は重いと思われる。クリスマス控え市場参加者が徐々に少なくなる中、特段目新しい材料もなく動意薄の展開になるのでは。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・鈴木 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア		7	14